

# Windomの解答速報 昭和大学(医)Ⅱ期 化学

1

(1)

- 問1 ① ; メタン  
② ; プロパン  
③ ; エタノール  
④ ; 黒鉛
- 問2 496 kJ
- 問3 ⑤ ; メタン  
⑥ ; プロパン  
⑦ ; 黒鉛  
⑧ ; エタノール
- 問4 25.9 kJ
- 問5 プロパンの完全燃焼を表す熱化学方程式は,  

$$\text{C}_3\text{H}_8(\text{気体}) + 5\text{O}_2(\text{気体}) =$$

$$3\text{CO}_2(\text{気体}) + 4\text{H}_2\text{O}(\text{気体}) + (444 \times 5)\text{kJ}$$
 二酸化炭素(気体)の生成熱は黒鉛の燃焼熱と同じ  
 394kJ/mol であり, 水(液体)の生成熱は 286kJ/mol であるから, プロパン(気体)の生成熱を  $x$  kJ/mol とすると,  
 次の関係が成り立つ。

$$444 \times 5 = (369 \times 3 + 286 \times 4) - x$$

$$\therefore x = 106 \text{ (kJ/mol)}$$

答 106 kJ/mol

(2)

- 問6 12.5g  
問7  $2.41 \times 10^3$  C  
問8  $2.01 \times 10^3$  秒

2

- 問1 ア ; アルカン  
イ ;  $\text{C}_n\text{H}_{2n+2}$   
ウ ;  $n$   
エ ;  $n+1$   
オ ; アルケン  
カ ; アルキン  
ク ; エチレン  
ケ ; アセチレン  
コ ; エタノール  
サ ; アセトアルデヒド  
シ ; ジエチルエーテル  
ス ; クロロベンゼン  
ク ; ニトロベンゼン
- 問2 コ
- 問3 3.55g

3

- 問1 ア ; アルドース  
イ ; ケトース  
ウ ; ヒドロキシ  
エ ; フルクトース  
オ ; セロビオース  
カ ; セルラーゼ  
ク ; グリセリン  
ケ ; 脂肪酸  
コ ; 加水分解  
サ ; 16  
シ ; 18
- 問2 25.6g
- 問3  $\text{C}_{17}\text{H}_{29}\text{COOH}$

4

- 問1 ① ; 次亜塩素酸  
② ; フッ化水素  
③ ; 二酸化ケイ素
- 問2 (a)  $2\text{F}_2 + 2\text{H}_2\text{O} \longrightarrow 4\text{HF} + \text{O}_2$   
(b)  $\text{Cl}_2 + \text{H}_2\text{O} \rightleftharpoons \text{HCl} + \text{HClO}$   
(c)  $\text{CaCl}(\text{ClO}) \cdot \text{H}_2\text{O} + 2\text{HCl} \longrightarrow \text{CaCl}_2 + 2\text{H}_2\text{O} + \text{Cl}_2$   
(d)  $\text{CaF}_2 + \text{H}_2\text{SO}_4 \longrightarrow \text{CaSO}_4 + 2\text{HF}$   
(e)  $\text{SiO}_2 + 6\text{HF} \longrightarrow \text{H}_2\text{SiF}_6 + 2\text{H}_2\text{O}$
- 問3 (ア), (エ)
- 問4 10.0g
- 問5 20.0g

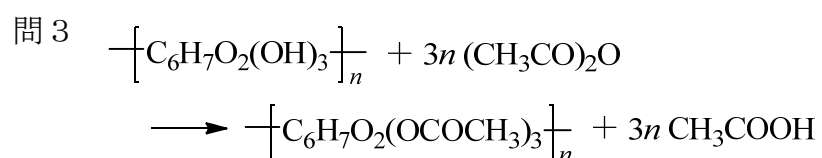
5

- 問1 ① ; 両性元素  
② ; 水酸化亜鉛  
③ ; 酸化亜鉛
- 問2 (a)  $\text{ZnCl}_2 + 2\text{NaOH} \longrightarrow \text{Zn}(\text{OH})_2 + 2\text{NaCl}$   
(b)  $\text{Zn}(\text{OH})_2 + 2\text{NaOH} \longrightarrow \text{Na}_2[\text{Zn}(\text{OH})_4]$   
(c)  $\text{Zn}(\text{OH})_2 + 4\text{NH}_3 \longrightarrow [\text{Zn}(\text{NH}_3)_4](\text{OH})_2$
- 問3 テトラヒドロキソ亜鉛酸イオン
- 問4 テトラアンミン亜鉛イオン
- 問5 アルミニウム, スズ
- 問6 硝酸鉛(Ⅱ), 酢酸鉛(Ⅱ)
- 問7 40.2 mL

6

- 問1 ①；フェイブロイン  
②；セリシン  
③；ケラチン  
④；4次構造  
⑤；ジスルフィド  
⑥；無水酢酸  
⑦；アセチル化  
⑧；トリアセチルセルロース  
⑨；ジアセチルセルロース  
⑩；アセテート

問2 7



問4 18.9g

### 講評

大問6通だが時間(2科目で140分)的には十分である。反応式をたくさん(9題だがすべて基本レベル)書かせたり、穴埋め記入完成と、昭和らしい出題形式だったが、質的にはほとんどが基本レベルであった。

1

- (1) 熱化学。複雑なものはないが、計算数が多い。  
(2) 硫酸銅(II)水溶液の電気分解。小問3問ともやさしい。

2 脂肪族、芳香族の炭化水素の反応。「超」のつく基本問題。

3 糖と油脂。すべて基本レベル。

4 ハロゲンについて。反応式、計算すべてが基本レベル。

5 両性元素のうちの亜鉛について。亜鉛華がZnOというのが標準レベルの知識。他は基本。

6 絹とアセテートについて。絹といえばフィブロインというのは基本だが、それを包み込むセリシンの出題は珍しい。トリアセチルセルロースの計算はよく見かけるものである。

昨年、今年ともI期・II期すべてがやさしい。競争率を考えると、9割でも厳しいのではないか。文章穴埋めを1つ1つを独立した小問を考えると「ミスは5つまで」の出来が要求される。